

●内科学講座 Department of Medicine

1. 所属構成員等

教授 三ツ林裕巳(4月～9月)
准教授 矢島愛治(4月～9月)
臨床教授 古畑 升, 渡辺尚彦, 小松一俊, 五島順子, 矢久保修嗣(7月～3月)
臨床准教授 神津 悠, 古畑 梓
臨床講師 高須綾香
書記 補 北田加代美

2. 研究テーマ

- 1) 高血圧症の成因 Pathogenesis of hypertension.
- 2) 中枢神経の血圧制御 Central control of blood pressure.
- 3) 血圧変動の解析 Analysis of blood pressure variation.
- 4) 睡眠時無呼吸症候群の成因 Pathogenesis of sleep apnea disorder.
- 5) 漢方医学教育 Study for Education of Japanese Kampo medicine.
- 6) 漢方医学用腹部診察シミュレータ Abdominal palpation simulator in Kampo style.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

- 1) 令和5年度明治薬科大学ベストティーチャー賞, 矢久保修嗣, 2023年9月22日.

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

- 1) 第1回漢方医学将来構想研究会, 東京, 2023年7月29日, ファシリテーター: 矢久保修嗣.

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部・学内研究費

- 1) 一般財団法人日本漢方医学教育振興財団2023年度漢方医学教育助成事業, (新規), 2024～2025年度, 漢方医学授業を効率よく学ぶための予習動画製作の試み, 矢久保修嗣(代表), 20,000.00円.

8. 研究業績

A. 著書

1. 古畑 升 (共著), 狭窄歯列弓に1日8時間に対応できるSH療法, 第一歯科出版, 東京, 2024, ISBN ISBN978-4-924858-81-7 C3047.

B. 原著

- 1) Masaki Baba, Eriko Fukuda, Koji Sakata, Tomonori Naito, Naho Mori, Shuji Yakubo, Richard S. Lavin(6th) (7 authors): Reactions of Pharmaceutical Science Students to Kampo Medicine Education Using the Fukushin Simulator. International Medical Journal, 2023; 30(3): 155-158.
- 2) Koji Sakata, Masaki Baba, Hiroshi Odaguchi, Toshihiko Hanawa, Shuji Yakubo: Quality Assessment of Cut Crude Drugs Using the Checksheet Incorporating Minimum and Maximum Marker Constituent Contents. International Medical Journal, 2023; 30(4): 227-230.

- 3) Ryuya Edahiro, Yuya Shirai, Yusuke Takeshima, Shuhei Sakakibara, Yuta Yamaguchi, Teruaki Murakami, Yutaka Koza(7th) (26 authors): Single-cell analyses and host genetics highlight the role of innate immune cells in COVID-19 severity. *Nature Genetics*, 2023; 55(5): 753-767, doi: <https://doi.org/10.1038/s41588-023-01375-1>.
- 4) Mari Ujike-Hikichi, Yasuhiro Gon, Takashi Ooki, Tomoko Morisawa, Kenji Mizumura, Yutaka Koza, Hisato Hiranuma(7th) (10 authors): Anti-UBE2T antibody: A novel biomarker of progressive-fibrosing interstitial lung disease. *Respiratory Investigation*, 2023; 61(5): 579-587, doi: <https://doi.org/10.1016/j.resinv.2023.05.006>.
- 5) Yuta Matsubara, Hiroki Kiyohara, Yohei Mikami, Kosaku Nanki, Ho Namkoong, Shotaro Chubachi, Yutaka Koza(7th) (25 authors): Gastrointestinal symptoms in COVID-19 and disease severity: a Japanese registry-based retrospective cohort study. *J Gastroentero*, 2024; 59(3): 195-208, doi: <https://doi.org/10.1007/s00535-023-02071-x>.
- 6) Kae Takagi, Yui Namikawa, Masayuki Nagasawa, Masahiro Mae, Yoshihiko Watanabe, Kohsuke Imai (9 authors): Somatic variant profiling of a thymoma in Good syndrome. *Clinical Immunology Communications*, 2024; 5: 12-19, doi: <https://doi.org/10.1016/j.clicom.2024.02.004>

C. 総説・解説

記載事項なし

D. 報告（臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等）・紀要

- 1) Shuji Yakubo, Akitoshi Taniguchi, Saho Yamaguchi, Miki Shiina, Midori Annaka, Masaki Baba, Koji Sakata(7th) (7 authors): A Case of Acute Proximal Interphalangeal Joint Articular Injury in the 5th Finger Caused by a Smartphone Ring Holder. *International Medical Journal*, 2023; 30(3):
- 2) Jinno Y, Koza Y, Hiranuma H, Maruoka S, Gon Y: A Changing Anti-Neutrophil Cytoplasmic Antibody Profile in a Patient With a Diagnosis of Eosinophilic Granulomatosis With Polyangiitis. *J Med Cases*, 2023; 14(8): 299-306.
- 3) 渡辺尚彦: 「ミスター血圧」はパニック障害をきっかけに医学の道へ. *m3.com地域版*, 2024; 11: 1-3.
- 4) 渡辺尚彦: 37年間、血圧計を腕につけ続ける「24時間血圧自己測定」の世界記録保持者. *m3.com地域版*, 2024; 1-3.
- 5) 渡辺尚彦: 暮らすめいと 高血圧. *東京新聞*, 2024; 184: 1-4.
- 6) 渡辺尚彦: 外食が「おいしい」人は要注意 減塩を続けるコツは?. *毎日新聞「医療プレミア」*, 2023; 1-6.
- 7) 渡辺尚彦: 秋になったら血圧が急上昇?! その原因は... *毎日新聞「医療プレミア」*, 2023; 1-6.
- 8) 渡辺尚彦: 高血圧、放っておいたらいけないの? 30分ごとに血圧測定し続け36年の医師が伝えたいこと. *毎日新聞「医療プレミア」*, 2023; 1-6.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) 内藤智徳, 馬場正樹, 福田枝里子, 田中陽菜, 坂田浩治, 矢久保修嗣. 山椒種子の含有油に関する研究. 第79回日本東洋医学会関東甲信越支部総会プログラム, 抄録集, 2023; 21.
- 2) 永岡賢一, 降籬隆二, 遠藤大介, 佐藤春奈, 堀綾子, 伊藤辰弥, 岡本友喜, 神津悠, 平沼久人, 横江琢也, 陳和夫, 赤星俊樹, 權寧博. CPAP治療患者における日中の過剰な眠気に関する関連要因の検討. 日本睡眠学会定期学術集会・日本時間生物学会学術大会合同大会45回・30回, 2023; 333. (2023年9月号).

- 3) 遠藤大介, 赤星俊樹, 鹿糠実香, 伊藤辰弥, 堀 綾子, 降籟隆二, 永岡賢一, 星真実子, 神津 悠, 平沼久人, 權 寧博, 林 悠, 陳 和夫. CPAP治療による重症OSAの経時的REM睡眠反跳現象の検討 REM睡眠異常を呈するOSAの病態解明に向けて. 日本睡眠学会定期学術集会・日本時間生物学会学術大会合同大会45回・30回, 2023; 270. (2023年9月号) .
- 4) 神野優介, 神津 悠, 香野加奈子, 大熊佳奈, 伊藤玲子, 丸岡秀一郎, 權 寧博. 気管支喘息(成人):病態生理 喘息患者における腸内細菌叢の性差や年齢による検討. アレルギー(0021-4884), 2023; 72(6-7): 866.
- 5) 水村賢司, 神津 悠, 鹿野壮太郎, 佐久間麻衣, 引地麻梨, 藤原大士, 黒澤雄介, 曾田香織, 丸岡秀一郎, 權 寧博. タバコ煙曝露による気道上皮細胞からのミトコンドリアDNA放出機構の解明. 日本呼吸器学会誌(2186-5876), 2023; 12巻増刊: 357.
- 6) 神津 悠, 黒澤雄介, 井戸田泰典, 古庄菜穂, 尾添亮介, 神野優介, 横田 俊, 高橋英知, 平田明史, 星 真実子, 菅谷健一, 陳 和夫, 丸岡秀一郎, 權 寧博. 呼吸管理とリハビリテーション トシリズマブ投与3日後のS/F比は, COVID-19患者の予後因子である 後ろ向きコホート研究. 日本呼吸器学会誌(2186-5876), 2023; 12巻増刊: 193.
- 7) 神野優介, 神津 悠, 星 真実子, 平田明史, 香野加奈子, 大熊佳奈, 増山博昭, 平沼久人, 水村賢司, 丸岡秀一郎, 權 寧博. 喘息 疫学・病態 喘息患者における腸内細菌叢の性差による検討. 日本呼吸器学会誌(2186-5876), 2023; 12巻増刊: 164.
- 8) 平田明史, 神津 悠, 神野優介, 星 真実子, 香野加奈子, 大熊佳奈, 増山博昭, 平沼久人, 水村賢司, 丸岡秀一郎, 權 寧博. 肺NTM症 病態 非結核性抗酸菌症における腸内細菌叢の多様性に関する検討. 日本呼吸器学会誌(2186-5876), 2023; 12巻増刊: 156.
- 9) 水野 悠, 横田 峻, 尾添良輔, 山田志保, 西澤 司, 神津 悠, 中川喜子, 清水哲男, 權 寧博. PD-L1阻害薬併用化学療法が奏効した異所性ACTH症候群合併肺小細胞癌の1例. 日本内科学会関東地方会687回, 2023; 35.
- 10) 田中良磨, 宮本一平, 山田志保, 神津 悠, 中川喜子, 清水哲男, 權 寧博. irAE大腸炎とSallmonella腸炎の鑑別を要した一例. 日本結核・非結核性抗酸菌症学会関東支部学会・日本呼吸器学会関東地方会合同学会プログラム・抄録集183回・253回, 2023; 25.
- 11) 神津 悠, 神野優介, 菅谷健一, 星 真実子, 平沼久人, 陳 和夫, 權 寧博. CPAP療法におけるマスクセクターの有用性を評価する研究. 第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会関東支部学術集会, 2023.
- 12) 神津 悠, 井戸田泰典, 神野優介, 横田 峻, 星 真実子, 水村賢司, 丸岡 秀一郎, 權 寧博. 非結核性抗酸菌症における腸内細菌叢の多様性に関する検討. 第26回東京呼吸病態研究会, 2023.
- 13) 神津 悠, 井戸田泰典, 横田 峻, 神野優介, 星真実子, 丸岡秀一郎, 陳 和夫, 權 寧博. 睡眠時無呼吸症候群患者における腸内細菌叢の性差についての検討. 日気管食道科学会, 2023.
- 14) 神津 悠, 井戸田泰典, 神野優介, 横田 峻, 星 真実子, 陳 和夫, 權 寧博. 閉塞型睡眠時無呼吸症患者に対する長期間の経鼻持続的陽圧呼吸治療は抑うつ症候を軽減させる. 第33回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 2023; 33suppl: 125s. (2023年11月号) .
- 15) 古畑 升, 古畑 梓, 三ツ林裕巳. OA治療に3D-CTを活用することにより明らかになった、耳鼻咽喉科との連携. 第22回日本睡眠歯科学会・学術集会, 2023; 79. 睡眠口腔医学vol. 10.
- 16) 古畑 升, 古畑 梓, 三ツ林裕巳. 口腔周囲筋の過緊張によるOAの脱落をBont-A投与により改善した症例. 第22回日本睡眠歯科学会・学術集会, 2023; 89. 睡眠口腔医学vol. 10.
- 17) 古畑 升, 古畑 梓, 三ツ林裕巳. ブラキシズムや咀嚼筋痛障害を持つ患者に対してボツリヌス療法を適応した際、表面筋電計を用いた咬筋の活動電位測定は客観的評価指標となり得るか. 第22回日本睡眠歯科学会・学術集会, 2023; 83. 睡眠口腔医学vol. 10.

G. 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 三ツ林裕巳：我が国の健康医療戦略の未来，第15回日本健康医療学会学術大会，特別講演，東京（2023年10月1日）。
- 2) 矢久保修嗣：漢方薬に副作用はないから……，第9回日本医薬品安全性学会学術大会，教育講演，東京（明治薬科大学）（2023年7月17日）。
- 3) 矢久保修嗣：次世代に継承すべき腹診，第40回和漢医薬学会学術大会，シンポジウム，富山市（2023年8月27日）。
- 4) 矢久保修嗣：腹診シミュレータによる腹診や腹証標準化の方略を考える，日本東洋医学会愛知県部会，招待講演，名古屋市（2023年9月24日）。
- 5) 神津 悠：CPAPデータベース構築と今後の展望 本データベースの3つの研究の実際，Source：日本睡眠学会定期学術集会・日本時間生物学会学術大会合同大会45回・30回，シンポジウム（2023年9月15日-17日）。
- 6) 神津 悠：大学病院におけるCPAPオンライン診療の取り組み，日本遠隔医療学会学術大会，シンポジウム，新潟（2023年11月11日-12日）。
- 7) 神津 悠：気道狭窄（気管支喘息），第34回気管食道科専門医大会，シンポジウム（2024年2月17日-18日）。
- 8) 古畑 升：明日から役立つ、睡眠時無呼吸の知識，品川区荏原歯科医師会 学術講演会（2023年12月1日）。

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 矢久保修嗣：疼痛に対するKAMPO治療，公益財団法人 日本薬剤師研修センター 漢方薬・生薬研修会，東京（2023年6月11日）。
- 2) 矢久保修嗣：腹診シミュレータを使用した腹診実技，高槻市（大阪医科薬科大学）（2023年9月7日）。
- 3) 矢久保修嗣：水バランスを整えるKAMPO薬，入門Web Kampo literacy（2023年10月20日）。
- 4) 矢久保修嗣：血を整えるKAMPO薬，入門Web Kampo literacy（2023年12月8日）。
- 5) 矢久保修嗣：気を整えるKAMPO薬，入門Web Kampo literacy（2024年3月1日）。
- 6) 渡辺尚彦：「死の恐怖」に怯えた私が、同じ病気で苦しむ人々を治療するようになって、千葉県東葛地区・生と死を考える1月例会，柏市（2024年1月20日）。
- 7) 古畑 升：明日から役立つ、睡眠時無呼吸の知識，品川区荏原歯科医師会 学術講演会（2023年12月1日）。
- 8) 古畑 升：明日から役立つ、睡眠時無呼吸の知識，静岡市清水歯科医師会 学術講演会（2024年2月25日）。
- 9) 古畑 升：OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療，SomnoMed Japan 第69回クリニカルセミナー，東京（2023年6月4日）。
- 10) 古畑 升：OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療，SomnoMed Japan 第70回クリニカルセミナー，東京（2023年7月30日）。
- 11) 古畑 升：OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療，SomnoMed Japan 第71回クリニカルセミナー，東京（2023年9月24日）。
- 12) 古畑 升：OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療，SomnoMed Japan 第72回クリニカルセミナー，東京（2023年11月5日）。
- 13) 古畑 升：OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療，SomnoMed Japan 第73回クリニカルセミナー，東京（2023年12月17日）。
- 14) 古畑 梓：MYONYX（表面筋電計）を用いたチェアサイドにおける審査・診断の活用法，第22回日本睡眠歯科学会・学術集会，京都（2023年10月7日-8日）。
- 15) 古畑 梓：歯科と医科の連携が未来を創る？新たな課題：力のコントロール～，第23回日本睡眠歯科学会・学術集会，京都（2023年10月7日-8日）。
- 16) 古畑 梓：歯科におけるボツリヌス療法，岐阜県保険医協会 学術講演会，岐阜（2023年4月9日）。
- 17) 古畑 梓：歯科におけるボツリヌス療法，浦和市歯科医師会 学術講演会，（2023年6月21日）。
- 18) 古畑 梓：歯科におけるボツリヌス療法，日本インプラント協会（2023年7月30日）。
- 19) 古畑 梓：歯科におけるボツリヌス療法，ワールドデンタルショー（2023年10月10日）。

- 20) 古畑 梓: 歯科におけるボツリヌス療法, 歯科医師向けオンラインセミナー (2023年12月7日).
- 21) 古畑 梓: 歯科におけるボツリヌス療法, 口腔顔面痛学会 勉強会, 九州 (2024年3月8日).
- 22) 古畑 梓: 歯科におけるボツリヌス療法, PRESS JAPAN 主催クリニカルセミナー (2023年4月23日、5月14日、6月25日、7月23日、8月27日、9月7日、10月15日、11月9日、11月26日、12月10日、2024年1月25日、2月15日、2月18日、2月24日).
- 23) 古畑 升: 睡眠時無呼吸の改善に向けた口腔内装置による最前線の歯科治療, 第9回日本国際歯科大会, 横浜 (2023年9月30日).
- 24) 三ツ林裕巳: 歯科と医科の連携が未来を創る?医療政策の立場から~, 第22回日本睡眠歯科学会・学術集会, 京都 (2023年10月7日).

H. その他の出版物

- 1) 矢久保修嗣: リレーエッセイ, 私と漢方との出会い, 日本漢方医学教育振興財団, 2023, ISBN <https://jkme.or.jp/relay-yakubo01.html>.
- 2) 矢久保修嗣: 初期研修医に対する漢方教育の在り方, 漢方医学教育SYMPOSIUM2022, 2023, 31-35.
- 3) 矢久保修嗣: 『3分間の魔術師プロジェクト』をはじめろぞ. 新年のことば, 漢方と臨床, 2024, 71(1), 80-81.